

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 一榮	代表者	青野 正二	法人・事業所の特徴	理念一、私たちは、笑顔と感謝と思いやりを大切にします。二、私たちは、心に寄り添うおもてなしを提供します。三、私たちは、事業を通じ地域社会に貢献いたします。行動規範 私たちは、笑顔で、明るく、元気な挨拶を励行します。私たちは、心と体にある『生きる力』で自立を支援します。私たちは、すべての事柄を、相手の立場で考え・判断します。私たちは、常に相手を尊重し、正しく誠意のある行動をします。私たちは、『報・連・相』を実行し、風通しのよい職場を作ります。
事業所名	小規模多機能 いちえい保免	管理者	古川 潤		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	9人	1人	0人	2人	6人	7人	0人	26人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	事業所自己評価に取り組んだ職員の意見や内容・様子を運営推進会議でお伝えし、外部の方に取り組み状況の理解を深める。	自己評価に携わった職員の数や構成について説明し、評価の内容について外部の方に理解を深めていただけるよう補足で説明を加えながら取り組み状況をお伝えした。	事業所全体で改善計画に向けて取り組まれたのが資料から分かります。	改善計画を事業所内に貼り出す事で、日頃取り組みに対しての意識を高め、浮き彫りになった改善点はサービス評価を実施する際に職員間で共有してより良い計画を立案する。
B. 事業所のしつらえ・環境	日頃の事業所のしつらえ・環境が分かる写真や取り組んだ内容を運営推進会議で発信する。	地域の方から事業所の施設について質問があり、しつらえ・環境面について説明を行った。	No4 に対して、鍵がかかっているようには見えないが「いいえ」が1名いるのはどういう事か？ 昔、楽しんだ事を行うと利用者が生き生きして良いと思う。 音楽療法の回想療法は効果的だと思う。	事業所内・外が利用者や地域の方に過ごしやすい環境となる為に職員一人一人が工夫する。また、工夫した内容を運営推進会議内で報告する事で地域の方に事業所のしつらえや環境の把握・理解を深めていただく。
C. 事業所と地域かかわり	写真に活動内容の説明文を追加する事で、より地域との交流等が把握しやすい資料を作る。	活動内容の写真に説明やコメントを記入する事で、活動内容を理解・把握しやすいように工夫した。	神輿を事業所内に入れる事ができたので、事業所の認知度はある程度あると思う。 地方祭は事業所も地域の方も双方楽しめたと思う。 2/16～18 には椿祭りがあるので利用者が喜ばれるとおもうのでご案内して欲しい。	事業所の利用について相談窓口の認知度が低いようである為、運営推進会議で窓口のお知らせ・玄関や掲示板等に相談窓口のチラシを掲載する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	利用者の方が地域と関りを持てるよう、事業所外への散歩や外出する機会を増やしたり地域の行事やイベントの参加をすすめていく。	感染症の発生状況を鑑みたり、感染予防対策を実施して事業所外で地域の行事等に利用者と職員がいくつか参加できた。	No4 に対して相談窓口はあるのか？ 電話で相談すれば良いのか、来所して相談すれば良いのか分からない。 「分からない」「回答なし」が数字で上がっているので運営推進会議内で相談窓口の説明をしても良いと思う。	近隣で介護にお困りの方がいないか、運営推進会議に参加された民生委員等にお話を伺い、介護にお困りの方がいた場合には電話や面談等でアプローチを行う。

<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>新型コロナウイルスの感染状況を鑑みて事業所内での運営推進会議の開催を目指し、地域の方々と意見交換に取り組む。</p>	<p>今年度から運営推進会議を事業所内で行い、事業所の運営について報告・意見交換ができた。</p>	<p>余土保育園でコロナ・インフルエンザが流行しているが、事業者は感染対策をされていて安心した。 手洗い・うがいをし、体調が悪い時は人混みに出ないように注意して下さい。 (地域の方が) 懇親会后、喉がおかしいくらいで熱もなかったが、コロナの陽性となってしまう、同居の妻も2日後に陽性となってしまう。第10波かもしれないので油断できない状況です。</p>	<p>介護でお困りの地域の方にアプローチした事があれば運営推進会議内で報告し、参加者から意見や要望を聞く。</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>事業所での防災訓練には地域の方をお誘いし、地域の防災訓練には職員が参加をして相互に防災に対する意識の向上や協力体制の構築を目指す。また、訓練の内容は運営推進会議内で報告をする。</p>	<p>事業所の訓練に地域の方をお誘いできなかったが、地域の防災訓練には利用者と職員が参加できた。 運営推進会議を通して地域の方と危険個所の確認や災害時の対応等について情報共有や意見交換ができた。</p>	<p>水害時は垂直避難の為、周辺の方の受け入れを事業所をお願いしたい。垂直避難の避難場所として地域のマンションにも働きかけているがマンションのオーナーは地域との関りを持ってくれない。 保免中分館は避難所になっているが、余戸地区は風水害は避難所としての利用は難しい。 水害時は雄郡地区への避難が必要と思われるので避難場所の確認や検討をして下さい。 地震は避難所として保免中分館の利用はOK。 水害時、石手川の川底が周辺自宅の2Fに相当するので注意が必要です。 保免中3丁目は液状化の指定がある地域なので地震発生時は注意が必要。 余戸地区は山がないので土砂災害については大丈夫。</p>	<p>引き続き事業所、地域の防災訓練の際には双方に参加できるようにし、災害時には地域の方を受入れできるように可能な限り必要物の準備や職員への周知をする。</p>

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年9月21日～10月19日
------------------	-----	------------------

1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	職員8名
--------------------	------	------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	1人	0人	8人

前回の改善計画	居宅サービス計画書を基に FT・アセスメントシート・フェイスシートを活用して全員が確認し共有してサービスが出来るように努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者の方の情報を収集して ICT を活用して全体で共有できたが、家族様やキーパーソンの方との関りを持ったり、支援する職員が限られてしまっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	5	2	0	8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	6	2	0	8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	6	1	0	8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	4	2	1	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 新しい情報もその都度 FT・アセスメントシート等で共有し声掛け・サービス提供できている。 利用者の家族様の相談に出来るだけ応じられるように努力している。 全体で情報を共有できるように新たに得た情報は ICT を活用して全体周知できるように努めた。 本人様に積極的に声かけをし遠慮があったりして言えない事やして欲しい事を聞き出す。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 利用者開始前のミーティングが行えていない。 ケアマネや管理者に家族様対応を任せすぎている為、家族様、介護者様との交流や関係づくりを図れていない。 時間をみつけて読もうと思うがなかなかアセスメントシートを読めていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 家族様・キーパーソンの方等が来所された時は事業所玄関で対応した職員が挨拶、近況報告をする事で関係性の構築を行い、情報収集と情報の共有はこれまで通り ICT を活用する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年9月21日～10月19日
------------------	-----	------------------

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	職員8名
------------------------	------	------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	2人	0人	8人

前回の改善計画	受け持ちのご利用者のケアプランを確認し目標を把握して関わった内容をカンファレンス等で共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	本人の目標の把握・実践した内容を全体で共有できたが、実践後の対応はうやむやになってしまいがちになっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	6	2	0	8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	4	4	0	8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	4	4	0	8
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	2	5	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>本人の目標に沿ったケア・サービスを心掛けている。 関わった内容をカンファレンスで発言し、全体周知に努めた。 本人の目標を理解・把握する為にカンファレンスで受け持ち利用者様の様子を職員に伝えてどう日々関わっていくのか意見を仰いだ。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>実践した内容をミーティングで発言しているが、対応しても継続しておらず、うやむやの状態になってしまい、次に活かせる対応になっていない。 日々の業務に追われてゆっくり声掛けをして話を聞いていく事ができていない。 ケアプランの確認をしても実践時に活かしていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>本人の目標を把握して実践した内容に関してカンファレンスで意見を出し合い、目標を見直し、1か月後のカンファレンスまで実践して再度意見を出し合い、本人の目標をより良い目標にする。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月21日～10月19日

3. 日常生活の支援

メンバー 職員8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	4人	2人	0人	8人

前回の改善計画	本人の声や状態変化など気になる事をFTに上げ、職員に意見を求めて、必要に応じてミーティング（FTを活用して）を行い支援につなげていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	直接的な支援（介護）は良くできたが、変化への気づき・変化への即時的対応に関しては今後も課題となりそうである。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	4	2	2	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	2	6	0	0	8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	0	6	2	0	8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	2	4	2	0	8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	0	6	2	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>利用者の状態の変化に気づき、FTを活用して全体周知に努め、良い支援につなげられるように努力している。カンファレンス内で発言をし、利用者の方に対してより良い支援となる対応を職員間で考えた。本人様のいつもと違うご様子であったりしたらナースに聞いたりその時の現場の職員との共有を図れている。本人のペースにあわせての介助をするようにしている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>以前の暮らし方が10個以上は把握できていない（何個かは握れている） 本人の声にならない声をチームで言語化できていない。 利用者の方と関わる時間を作れていなかったり、記録が少ない為、利用者の変化に対する気づきが少なくなっている。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>利用者の方と関わる時間を作り、利用者に関わった内容はICTを活用して記録に残し、何か起こった変化に対しては即時対応する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月21日～10月19日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 職員8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	5人	1人	1人	8人

前回の改善計画	コロナ禍であっても地域で開催されている催し物など地域の公民館等で確認したり、参加できるかどうか運営推進会議等で地域の方に確かめて社会とのつながりをとぎさないようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者の方と地域の催し物にいくつか参加できたが、利用者に必要な民生委員や地域の資源等には把握・理解ができにくい職員もいた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0	6	1	1	8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	0	5	2	1	8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	6	1	1	8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	4	3	1	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 本人の生活スタイルを理解して接している。 改めて地域資源を確認し参加出来やすい地域の催し物（春祭り・夏越し・地方祭・自主防災訓練）に参加するようにしている。 家族様が来られた際に声かけしたりしている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 本人と家族・地域との関係が切れなような支援があまり出来ていない。 地域の民生委員や地域資源・行事に関わっていないので地域の事が分からない。 利用者の人間関係を把握できていない。 利用者と地域のつながりを知らない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 地域行事に積極的に参加し、地域の一員としての自覚を持つとともに民生委員や地域の資源の把握・理解に努める。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年9月21日～10月19日
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	職員8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	1人	0人	8人

前回の改善計画	地域資源を把握、FTにて情報を共有し、利用者さんのニーズに合った地域資源を見つけて活用する。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域の資源を再確認し、地域の催し物にいくつか参加できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	6	1	0	8
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	5	0	0	8
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	3	3	2	0	8
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	6	1	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>日常に関しては常にFTなどで共有している。 地域資源を再確認し、利用者のニーズに合った利用しやすい地域の資源を活用している。 利用者の状態・ニーズに合った柔軟な支援が来ている。 利用者の方と地域行事に参加する事で地域の伝統・文化・自然とふれあいがもてた。 日々の小さな変化でもお互い職員同士で報告し合っている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>利用者の方と関わる時間を作れていなかったり、記録が少ない為、本人の変化に気づきミーティング等で共有できていない。 いろいろな利用者様に地域行事に参加を促せていない。 地域との関わりができていない。 可能性のある物は決まった物になってしまい、同じ事を繰り返す事になってしまった。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>カンファレンス参加者は受け持ち利用者以外の方の変化・気づきについて1つは発言し、情報共有・意見交換を行う。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年9月21日～10月19日
------------------	-----	------------------

6. 連携・協働	メンバー	職員8名
----------	------	------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	1人	3人	4人	8人

前回の改善計画	他のサービス機関との会議がある事を周知する事で、会議への参加機会と会議への参加回数を増やす。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域のイベントや催し物には参加できたが、その他のサービス機関との会議にはなかなか参加できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	1	1	6	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	1	1	6	8
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	3	4	1	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	1	2	4	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>参加しやすい会議・地域のイベントには参加している。 1月半ばに初詣に行ったり、秋祭りは地域の高齢者・子どもは事業所を訪れている。 FTでの情報の発信は出来ている。電話参加等の方法もホローとしてうまく機能している。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>他のサービス機関との会議の開催日程をなかなか周知出来ていない。 他のサービス機関となると開催される会議が少なく参加機会が少ない。 会議はケアマネ・管理者に任せっきりになっていたり、参加する立場でないと思っている。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>会議自体に消極的になってしまいがちの為、まずは会議の概要から興味を持ち、将来的に会議に参加する意識を持つ。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月21日～10月19日

7. 運営

メンバー 職員8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	5人	2人	8人

前回の改善計画	職員はカンファレンス等を活用し、地域の方とは運営推進会議等を通して協働して行える事がないか意見を出し合い、実行できる物事があった場合には実施を試みる。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域との協働について話し合いは行ったが、具体的な案が出ず、実施に至っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	0	2	5	1	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	4	2	1	8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	3	3	2	8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	2	3	3	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者・家族・介護者から意見や苦情をFT等を使って共有している。 事業所のことや利用者様の苦情は自分の心の中にためず職員に話し意見の反映や改善に努めた。 FTを使用しての参加は可能であり些少は出来たと思う。 カンファレンスに出た意見の反映。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 言うこともあるが、基本的には言えない環境である為、職員として意見を言えていない。 地域との協働の為、意見を募ったり話し合いはしたが、実施には至っていない。 地域の方との関わり自体をあまりしていない為、地域と協働した取組みを行なっていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) カンファレンスの時に事業所の運営やあり方について、外部から求めた意見を話し、それを基に1人1つ発言をする。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年9月21日～10月19日
------------------	-----	------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	職員8名
-----------------	------	------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	5人	3人	0人	8人

前回の改善計画	コロナ禍ではオンライン研修への参加をしていき、受講者の研修報告書を有効に使用して職員全体で研修内容を周知していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	オンライン研修を活用して研修の受講はできた。また、研修報告書を ICT を活用して全体周知できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	2	5	1	0	8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	6	0	1	8
③	地域連絡会に参加していますか	1	1	2	4	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	4	3	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 職場内の研修には参加できている。 研修に参加し少しずつ研修で教わった内容を実践するように心掛けている。 オンライン・ウェブ研修で外部研修を受講した。 ICTを活用して研修報告をし、全体で共有できるように努めた。 オンラインでの受講が代替えの方法として確立しているので受講は通常の研修と同様に受講出来た。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域連絡会の参加・リスクマネージメントの取り組みはできていない。 職場内の研修には参加したが自己啓発などの研修には自分で調べて参加できていない。 研修の参加機会があっても申し出るのを後回しにしてしまい研修などに参加できていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 年に1回の研修の受講をする他、地域連絡会にも年に1回参加する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月21日～10月19日

9. 人権・プライバシー

メンバー 職員8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	6人	2人	0人	8人

前回の改善計画	利用者の方との関わりの中から「人権・プライバシーが守れているか？」「成年後見制度を活用した方が良いのではないか？」といった事を考えながら日々利用者の方と関わっていき、必要に応じてFTやカンファレンスで職員間で意見交換を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者の人権・プライバシーに対して日々の関りを持たた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	5	3	0	0	8
②	虐待は行われていない	5	3	0	0	8
③	プライバシーが守られている	2	6	0	0	8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	3	2	2	8
⑤	適正な個人情報の管理ができています	2	6	0	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 言葉のかけ方で直す部分はあるが、この項目について気を付けて取り組んでいる。 自分が行っている行動が拘束にあたらぬか虐待にあたらぬか顧みながら日々ケアを行っている。 FT・ファイルを活用してプライバシーや個人情報の管理ができています。 ある利用者の方に成年後見制度が活用できるかどうか話し合いをした。 人権やプライバシーは何においても守るべきだと考えている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 制度活用の条件を満たしていないから成年後見制度の活用に至っていない。 どの人に成年後見制度が必要か判断出来ていない 成年後見制度を分かっていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 今までに成年後見制度について研修を受けた職員が職場内研修として講師を行い、職員全体で制度について理解を深める。
---------------	---